令和3年度ダム技術研究発表会 審査結果

ダム技術研究発表会は、ダム事業の建設及び管理に携わる都道府県の技術者の技術向上に広く資するために、ダム技術に関する論文を募集し、最新技術の情報交換および討論の場として、発表会を開催するものです。

今年度は新型コロナウィルス感染拡大防止の観点からWEB形式で令和4年1月20日に開催いたしました。

全国からご応募頂いた8編の論文を発表頂き、審査(審査委員長:河野広隆 京都大学名誉教授)の 結果、最優秀賞、優秀賞を以下の方々に決定いたしました。

最優秀賞 玉来ダムの止水計画とカーテングラウチング試験施工

大分県 玉来ダム建設事務所 牧 浩平 様

優秀賞 千本ダム堤体補強工事における堤体 PS アンカー施工の実際

松江市上下水道局 上下水道部 净配水課 福島 隆宏 様

優秀賞 既設胎内川ダムのクレストゲート増設における放流水脈の減勢方法

新潟県 土木部 河川整備課 手島 知史 様

優秀賞 安威川ダム カーテングラウチングの試験施工について

大阪府 安威川ダム建設事務所 永江 敦 様

渡邉 希美 様



開催状況(1)



開催状況 (2)

参加者の皆様大変お疲れ様でした。また、WEB開催にご協力頂きありがとうございました。 来年度も引き続きダム技術研究発表会をよろしくお願いします。

〈事務局〉

一般財団法人ダム技術センター

狩生・北谷・片岡

E-mail; kenkyu-h@jdec.or.jp